

新年のご挨拶

高知県知事 尾崎 正直



新年明けましておめでとうございます。

高知県工業会の皆様におかれましては、日ごろから官民挙げての高知県産業振興計画の取り組みに率先して取り組んでいただいておりますことに心から感謝を申し上げます。

産業振興計画の大きな柱であるものづくりの振興については、公益財団法人高知県産業振興センターをあげて、事業者の皆様のものづくりの一連の取り組みを一貫して支援させていただいてまいりました。

その結果、センターの外商支援による成約額が、平成24年度は2億5千万円であったものが、昨年度は50億8千万円となるとともに、平成27年の製造品出荷額等は5,673億円と前回の平成26年より約8%増加するなど、着実にその成果が広がってきております。

本年は、この流れをより強くしていくため、事業者の皆様による、人材の育成や確保、設備投資や新技術の導入による生産性の向上など、さらなる「地産の強化」に力を入れてまいります。これらの全ての取り組みの土台となる「事業戦略」の策定や、その実行のサポートをさらに強化してまいりますとともに、労働条件や労働環境の整備といった働き方改革の推進も併せて図っていくことが重要と考えています。

今後とも、高知県工業会の皆様のご協力もいただきながら、県経済の活性化に向けた取り組みを実行し、県勢浮揚を目指してまいりますので、皆様方のさらなるお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

結びに、高知県工業会の皆様にとりまして、今年が良き年になりますようご祈念申し上げまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

新年を迎えて!

(一社) 高知県工業会 会長 山崎 道生



明けましておめでとうございます。

19年からの年号変更がきまり平成も終わろうとしていますが、我々製造業も大きな変化の始まりの時期にきたのではないかと感じています。身近な話ではガソリンスタンドの減少などに対する対策としての電気自動車の急速な普及、一部高齢者対策にも通じる自動運転の発達、ロボット化、AI、リモートセンシングからレスポンスするIoTなどが現実的に生産物、加工物に大きな変化をもたらすと考えています。

従来のものが姿を消す代わりに新しいものに膨大な需要が生まれてくるとも考えられます。不況も苦しいが大きな変化に対応していくのはもっと厳しいかもしれません。

就任以来、何十社か訪問して現況を伺いました。各社それぞれ悩みはありながらも、とても活発で聞くのも見るのも、とても新鮮で楽しい仕事になっています。しっかりした構想を持ち前向きな経営者のもとには十分ではないにしても若い人が集まっているのはとても印象的でした。

みなさんも今までそうしてきたように、苦境や変化を乗り越え、新時代を迎えたいと思っています。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

平成29年度 工業会・高知高専 連携活動 ソーシャルデザイン工学科(1年・2年)を中心に活動を推進

■ Mini交流会

実施日：11月8日 15:30~17:00
場 所：高専 特別教室

参加者：学生約40名 企業8社
内 容

- ・企業参加者1分自己紹介
- ・学生とのグループディスカッション



■ 特別活動における業種研修会

□ 1年生 全クラス

実施日：12月4日 14:30~15:30

□ 2年生 全クラス

実施日：12月6日 14:30~15:30

場 所：高専地域連携センター棟

※各学年とも会員企業7社が参加



★高知の工業力について
(県商工政策課プレゼン)



★企業の5分間プレゼン



■ 地域のものづくり企業の バスツアー企業見学

□ 2年生 全クラス 4コース

実施日：12月18日 午後

□ 1年生 全クラス 4コース

実施日：12月19日 午後

- ・各学年とも4コースに分かれ、バス4台で企業等を見学。会員企業は13社。
- ・2年生は3年次からの進路を決めることもあって、できるだけ職種を幅広にするため、会員外の企業、土木工事現場、工業技術センターも見学コースに。



★★ 県内企業研究会のお知らせ ★★

日 時：2月23日(金) 15:00~17:00
場 所：高知高専 専攻科棟

※従来3月上旬に実施していた企業合同面談会は、「県内企業研究会」として2月23日に実施します。

12/22 ものづくり技術革新セミナーを開催 ～工業会の若手経営者がIoT導入事例を発表～

本セミナーについて、高知県中小企業団体中央会の古木振興課長からの寄稿。

●専門家から高い評価！ “他の企業でも適用でき、良い成果が出る好事例”

ものづくり技術革新セミナー “IoT導入の事例研究”で高知県工業会会員企業2社に事例発表して頂きました！

去る12月22日、高知県中小企業団体中央会が主催のIoT導入について考えを深めるセミナーで、(株)野本精工舎の野本社長より、自社の機械の稼働状況や機器保守のためのセンシング技術の活用について、(有)上田電機の上田社長より、自社機械設備や顧客の機械をネットワークに接続しての自動化・常時監視・データの蓄積等の取り組み概要についてご説明頂きました。

同席した専門家からは、“他の企業でも適用でき、良い成果が出る好事例”等の評価を、参加者からも“社に戻ったらIoT導入を検討したい”等の積極的な意見を頂きました。

高知県中央会では、これからも本メールマガジンを通じた各種情報提供に努めます！



野本社長



定員オーバーのセミナー
受講者の多くは会員企業



上田社長

お知らせ

●新春講演会

日時 1月26日(金) 17:00～ 18:00

場所 城西館

講師 編曲家 吉岡たく氏

演題 “編曲” 職人としての音作り

●高知東工業高校(1年生)

バスツアー-企業見学

1月31日(水) 機械生産システム科

2月 2日(金) 機械科、電子機械科、電子科

●プレゼンテーション実践研修

日時 3月8日(木) - 9日(金)

9:30～16:30

場所 高知県立地域職業訓練センター

講師 二瓶 哲氏(産業能率大学)

～まもなく募集を開始～

●サッカー大会

日時 3月18日(日)

場所 南国市スポーツパーク

編集後記：明けましておめでとうございます。今年もメルマガのご愛読、よろしく願いいたします。

昨年の12月、3年目となる高専との交流事業を実施。同校の県内就職率は県外企業の大攻勢もあってか厳しい状況が続くそうだが、とにかく地道に継続することが大事との思いです。今春は少し明るい兆しもみられるかなと……

ITやIoT。小さなものづくり企業には向いていないといった風潮も感じられましたが、この1年で状況は変わり、若手経営者を中心にした取り組みが工業会内で徐々に増えています。人手不足対策・生産性向上、さらには事業戦略にも必須の要素となりそうです。今年1年、皆様のさらなる飛躍をご祈念いたします。(にしうち)